

医療系大学図書館における 講義と連携した英語多読支援



和歌山県立医科大学図書館三葛館 志茂淳子

和歌山県立医科大学と図書館三葛館

- 和歌山県立医科大学三葛キャンパスにある図書館
- 三葛キャンパスには、医学部（教養課程）、保健看護学部、助産学専攻科、大学院保健看護学研究科（博士前期・後期課程）と 図書館三葛館
- 蔵書数 約6万冊、面積約650㎡のコンパクトな看護図書館

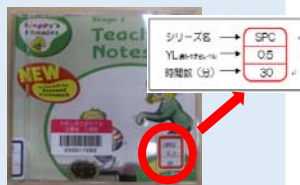
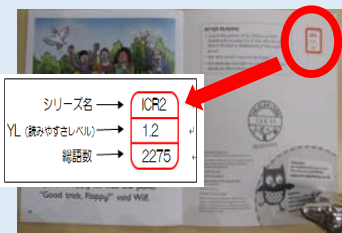
英語多読図書コーナーの開設: 講義と連携

- 2007年度
多読図書コーナー試験運用開始
- 2008年度
「英語Ⅰ」講義と連携
- 2010年度
多読リーフレット発行
- 2012年度
「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」講義と連携
- 2014年度
「英語Ⅰ」を図書館で実施
記録ノート発行
「Brush Up English」コーナーに
リニューアル



英語多読図書の整理業務

- ① 請求記号：他の図書と同様
- ② 背表紙に書名がないものは作成音源があるもの案内
- ③ 背表紙にレベルシール貼付
シリーズ間のレベルを統一
- ④ 記録用の情報を貼付



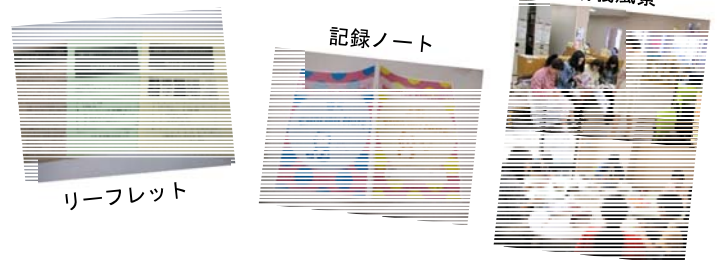
- ⑤ OPAC 検索用データに「多読」「(レベル)」入力

図書館における英語多読支援

- 2007年度
図書館内でポスターによる広報開始
- 2008年度
講義と同様の記録用紙作成・配布
講義以外の利用者にも広報
- 2010年度
リーフレット「英語多読ガイド」発行
- 2011年度
リーフレット「英語多読シリーズ紹介」発行
- 2013年度
リーフレット「英語多読ガイド」発行
記録ノート「よむ・きく English Note」発行
- 2014年度
「英語Ⅰ」を図書館で講義
教員所蔵の多読図書を図書館に移管



当館 Facebook
多読情報も投稿



利用状況の変化

図書館で講義を行うことによる貸出冊数増加効果の反面、2015は貸出総冊数の半数近くを多読図書が占めるという、図書館としては危機的状況が浮き彫りに！



今後の課題

- 利用過多により消耗
- 図書館そのもののスペースに限界
- 講義対象以外の学部生や院生、教職員への広報
- 講義との連携終了後の活用・広報
- 学外者の利用について検討